

平成 30 年度 第 3 回糖尿病教室開催報告

日時 : 平成 30 年 8 月 23 日 (木) 14 : 00 ~ 15 : 00
場所 : 放射線棟 3 階 大会議室
テーマ : お薬の話 ~ 私の薬はどんな薬? 糖尿病の薬あれこれ ~
講師 : 薬剤師 笠谷 卓見
参加者 : 12 名

【内容】

平成 30 年度第 3 回目の糖尿病教室は、薬剤師の笠谷先生による「お薬の話 ~ 私の薬はどんな薬? 糖尿病の薬あれこれ ~」というテーマで講義をしていただきました。

まず薬の話の前に、なぜ糖尿病の患者数が増えているのか、自覚症状がないのにどうして治療が必要なのかをお話しされました。糖尿病の方が増加している原因としては、人口の高齢化と食べ過ぎや運動不足などの生活習慣の変化があげられます。また、治療が必要な理由としては高血糖を放置していると、網膜症・腎症・神経障害等の合併症を引き起こすため、

たとえ自覚症状が無くても治療が必要になります。糖尿病の治療は、食事療法・運動療法が基本になりますが、それらが不十分な場合に薬物療法が必要となると説明されました。



その後、糖尿病の薬の種類についてそれぞれの商品名を提示しながら、特徴を説明し使用目的や作用の仕方、副作用などを紹介されました。

他にも、インシュリン療法の説明をされ、糖尿病は自分の努力次第で良くなることがある、インスリン治療をしながらでも普通の生活をする事が出来るとお話しされました。

参加者の方は最後まで熱心に聞かれていました。

また、参加者の方からは、ヘモグロビン A1c が 6.3 迄下がったけれど、いつまで薬を飲まないといけないのか? と質問があり、薬は自己判断でやめてはいけないこと、必ず医師に相談すること、現在の数値が良いのは薬でコントロールが出来ているとも考えられると答えておられました。他に薬はジェネリックに変更しても良いのか? 薬の種類が多すぎるが減らすことは出来ないのか? 等の質問がありました。

次回の糖尿病教室は 11 月 3 日 (土) 健康いきいきフェスタの時に、理学療法士による「ウォーキング教室」を開催予定です。今後とも糖尿病教室をよろしくお願い致します。

